



### ごあいさつ



兵庫県医師会会長  
八田 昌樹

男女共同参画社会とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」です。兵庫県医師会

には「男女共同参画推進委員会」があり、女性医師が性差なく医師として働くことができる職場環境の実現を目指しています。また、「女性医師の会」では女性医師が出産や育児といったライフイベントなどによって、一時的に医師としてのキャリアが中断されることがあっても再就業を目指せるように、女性医師相談窓口の運用、研修会の実施を行い、病院内保育所設置の推進、ベビーシッター費用の一部負担などの要望を行っています。また、男女共に生き甲斐のある平等な職場環境を整備するためには、上司の理解と協力が不可欠であり、男女共同参画を率先して実践している上司、管理職を「イクボス」として表彰しています。今後、医師の働き方改革が進んでいく上でも男女共同参画は重要な一面を持っています。会員の皆様にもご理解いただき、ご協力、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### 女性医師の会入会案内

名称は「女性医師の会」ですが、男性医師の入会も歓迎致します。女性医師が働きやすい環境とは男性医師にとっても働きやすい環境でなくてはなりません。一緒に考えていきませんか。入会を希望される方は入会申込書を県医師会ホームページに掲載していますので、必要事項をご記入の上 FAX (078-231-8114) またはメール (w-entry@hyogo.med.or.jp) でご送信下さい。

### イクボス大賞

兵庫県医師会では、男女とも仕事と生活の両立を達成できるよう、部下のワークライフバランスとキャリアの継続に配慮し、良好な職場環境の構築に貢献している上司、管理職をイクボスと呼び、令和4年6月4日にイクボス大賞2022の表彰を行いました。

#### ☆第5回イクボス大賞

九十九記念病院 院長 鴨井 公司 先生

#### <選考理由>

「ワークライフバランス無くして勤務環境は整わず」のお考えのもと、産育休の取得からその後のキャリア維持・勤務環境に対する相談に個々に対応され、職員が活き活きと活躍する姿を見守って下さっています。



#### <受賞の言葉>

この度、2022年兵庫県医師会イクボス大賞を拝受し、大変嬉しく感謝申し上げます。

当院は阪神北圏域の川西市にある全床療養病床65床、介護医療院12床の計77床、現在職員数は108名在籍しております。今までに男女共約20名の産育児休暇の実績があります。今年は5名の取得予定者がおります。

現在と私が育児に参加してきました約20数年前の状況は、社会環境を含め法的な事から育児グッズまですべてが全く違う物であります。その時々で、職員1人1人、子育てする環境が違う事を考慮して、女性事務長・女性看護部長と相談しながら進めています。また所属長が早期に相談しやすい環境を心掛ける事で、職員がストレスなく働ける環境作り、ワークライフバランス維持を目指し、職場復帰後も職員が笑顔で患者様・入所者様へ寄り添う看護・介護を実践出来る事を理念としています。

今後も変わる情勢の中で、産育児休暇中また育

児、介護を抱え1人で悩む事が無いよう引き続き職員が生き活きと働く環境を維持できるよう努めていく事も私の職責だと思っております。これからも他方面に渡り日々精進し私も生き活きしたいと思えます。この度の受賞、誠にありがとうございます。

#### ☆第5回イクボス特別功労賞

加古川中央市民病院 院長 大西 祥男 先生

##### <選考理由>

個々のケースに応じて柔軟な働き方ができる制度を整備され、職員がライフイベントを経ても離退職することなくキャリア維持ができるようにするなど、病院全体を働きやすい環境に改善することに尽力されています。更には院内のみならず医療界の男女共同参画推進に尽力されています。



##### <受賞の言葉>

この度は、兵庫県医師会イクボス特別功労賞をいただき、大変嬉しく思っております。空地会長をはじめ医師会の先生方に厚くお礼申し上げます。(注：受賞された時点の兵庫県医師会会長は空地顕一先生)

加古川中央市民病院には女性医師が全医師の31%、80人在籍しています。そして、育児短時間勤務制度、育児部分休業制度、24時間365日の院内保育、病児保育など整備しておりますが、加えて各先生の事情に応じて柔軟な対応をとり、その結果多くの女性医師に活躍いただいています。

また、加古川では、女性医師の会の講演会「Women in Kakogawa」を2014年より開催してきました。各地の女性医師をお招きし、仕事と家事・育児の両立、ワークライフバランスなどの講演やパネルディスカッションを継続しています。若い先生にとっては、将来を考える良い機会にもなっています。

この度の受賞を励みに、女性医師のみならず男性医師にとっても働きやすい職場環境作りに一層努力したいと思います。

#### 第14回兵庫県医師会男女共同参画フォーラム

令和4年6月4日に開催し、男女共同参画推進委員会が会長諮問事項「女性リーダーに学ぶ公衆衛生対策」に対する答申として女性がトップに就任している4か国・1都について調べ考察した内容を発表致しました。(答申書は県医師会ホームページの会員サイトに掲載)

#### ベビーシッター費用の一部負担

子どもの急な発熱や時間外勤務でベビーシッターを利用された際は、その費用を一部負担致します。条件等詳しくは県医師会にお問合せ下さい。

#### 離・退職中の医師の再就業支援

離・退職されている医師で、復職を考えているがその前に再研修されたい方は、研修後は県内の医療機関に勤務することを条件に、約1ヶ月の病院研修を無料で受けて頂けます。

#### 女性医師支援窓口

出産・育児・介護・復職・転職・再研修・勤務環境・その他悩み事をお持ちでしたら、県医師会の先輩医師がご相談にのります。ご相談内容の情報は相談事業以外には使用せず、個人情報保護は厳守させていただきます。ホームページに案内と申込用紙を掲載していますので、お気軽にご相談下さい。

##### ●相談受付

電話：078-231-4114 月曜日と火曜日  
午前9:00~12:00

F A X：078-231-8114 随時受付

E-mail：office@hyogo-wdsupport.net 随時受付  
面 談：要予約

#### 講演会等での託児サービス

県医師会・郡市区医師会が主催の講演会等では、託児ルームの場所代やシッターの委託料を日本医師会に全額補助して頂けます。開催者は託児希望の有無をご確認の上、県医師会または郡市区医師会に申請して下さい。育児中の医師が十分に研修を継続できるよう、ご協力宜しくお願い致します。

#### 兵庫県医師会男女共同参画推進委員会

大内佐智子 後藤 倫子 奥窪 明子 宮地 千尋  
宮本由紀子 木村 智子 小林 成美 上月 清司  
山本 房子 奥田真珠美 久野 文 安本 秀男

#### 担当役員

鈴木 克司 相馬 葉子 大江与喜子 味木 徹夫

〒651-8555

神戸市中央区磯上通6-1-11 兵庫県医師会内  
電話 078-231-4114 FAX 078-231-8114